

今や足尾の天地は不測の不安に包まれ終りたる觀あり。労働者側は戦備に急がしき一面、町部と社
會に諒解を求むるの要あり、又下級會社員の鑛業所に對する忠誠をも、相當擾亂の必要を感じたるも
の、如く五日左の如き檄を町部及役員に配布したり。

町部 諸君 (原文のまゝ)

(足尾聯合會運動本部)

私等が今回會社に對し要求運動を開始したのは既に御承知の事と思ひます。然しながら會社は色々な手段を講じたり種々なること
を言振らしています。

殊に私等労働者の人格を尊重し利益幸福に努めたとか人間らしい生活をさせて居るとか言つて居りますが、諸君よ私等は右の如く
會社の云ふことが實際なら何も要求はしません私等は賢潔をしたい爲に要求したのではないのです。今少し食へる様にしておくれと
言ふことに過ぎないので其れにも拘はらず會社が横暴で私等の利益などは眼中になく一昨年頃の様な大賭をした時でさえも豆粕
を食はして迄金儲をした其上一昨年十一月になした正常な要求つまり人格を認め人間らしく待遇せよと言つた要求さへも會社は拒
絶したので、其れのみならず今日迄幾回となく誠首して私等労働者の生活を脅して來たのです、之れは諸君も既に御承知の事と
思ひます此問題は當然起るべく唯時期の問題でした、儲かつた時は知らん振をして居ながらいさ不景氣となると俄に狼狽した様に損
をしたとか不景氣だなどの口實で私等労働者を芋か大根を斬るかの様に誠首したり亦は誠らぬ者に對しては稼を悪くして労働者を
苦しめて來たのです。

それで居て労働者を優遇したとか利益幸福に努めたとか會社は勝手なことを言てますが之は果して正常な言譯でやうか、諸君は第
三者の立場から見てよくよく考へられ厳正に批判して欲しいのです、私等は何も事を好む爲に要求するものではありません。生き
て居たいから要求するので、之は會社が早く承知さへするなら何の面倒もなく簡単に圓滿に務着するので、そうして今回の要
求運動は會社が承知する迄極力戦ふのでありまして今回の運動に對しては私等労働者に非常なる決心と覚悟とを以て會社が承知す
る迄は三ヶ月でも四ヶ月でも運動するので。

故に諸君と私等との利害關係は其通のものであつて常に一致して居るのです。私等の要求運動の成功と否とは實に私等の死活問題
であつて私等の死活問題は即ち町部諸君の死活問題であります、足尾町の盛衰に關する重大な問題であります。食へないため要求
する私等の運動を會社が素直に聞くならば其れは私等の爲ばかりでなく町部諸君も共に町全體の幸福の基となるのです。故に諸君
は此際拱手傍觀せず苦しんで居る私等労働者に同情をなされて應分の援助を切に希望するものであります。

會社役員諸君に檄す (原文のまゝ)

役員諸君！吾人の今回の要求運動は正當にして且つ合理的である。諸君は吾人と利害共通の立場にあり同一階梯のものである。諸
君の内には吾人の今回の要求を目して不景氣なればその期を得たるものに非ずとか、或は言ふ者あるならん。然し諸君よ茲に冷靜
に再思再考するならば正邪曲直は直ちに分明するならん。然るに會社は財界不況の美名を楯に今日迄凡ゆる殘忍手段を爲し來り現
在にても尙ほ然りである。而かも會社は先般來通告して曰く生産費中の九割は人件費に費さると聲明し以て吾人労働者を如何にも
優遇せし如く高言するも然し役員諸君よ斯くの如き事は常人の言に非ずして知覺喪失の痴人の呆言であると思はずや會社如何に高
言すると雖も彼の一昨年如き景氣に際しても尙吾人に要求せらるゝ迄裡を極め何等吾人労働者に對する人間的待遇と人道的施設
を爲さずして今日此際になりて要求案に出會ふや狼狽し玄關拂ひに虚勢を張り、安價な得意を仄かし會社の態度強硬を揚言すると
雖も事實は反して事毎に前言聲明を取消し面會したり面會せざる事遺憾なく會社内不統一を暴露し虚勢の悲哀は遂に吾人の前に
嘲笑せらるゝに至つた、會社の態度斯くの如く不統一である底劣なる會社は自己の醜態を掩はんと今回如何にも尤もらしく吾人の
人格を尊重し利益幸福に努めし如く言振らずも、斯くの如く無茶な傍若無人な誠意なき出鱈目を列べ吾人を瞞着せんとするも如何
せん今日迄會社のなし來れる事實は如何に彼の卑劣殘虐なるかを最も雄辯に物語つてではないか。而かも一昨年吾人が人間的待遇
をせよと要求せるにも拘はらず凡ゆる陰險なる手段を講じ惡策を弄して一點の非なき要求をすら拒絶したではないか。然るにも拘
はらず今日労働者を優遇し人格を尊重せりと公言するに至つては其厚顏無耻驚に堪へたり。而かも世人を瞞着し社會を欺瞞する社
會的良心の墮落せる古河會社こそ社會公敵の賊である、金賭の最中労働者の脊血搾取により懐中の充盈せる時でさえも會社は不埒
にも誠首威嚇をなし亦近日中諸君等を誠らんとするの諸君も既に知るならん。

看よ！一昨年會社の爲犬馬の勞を惜まず私財まで抛て再等さへ驚嘆する程忠勤を勵みし彼の木部、上野、長妻氏さへ誠首したでは